

**平成28年度 国立吉備青少年自然の家教育事業  
体験活動推進員養成研修会**

**1. 事業の目的（趣旨・ねらい）**

教育支援活動関係者が体験活動の重要性について理解を深めるとともに、地域の青少年への普及を推進する「体験活動推進員」を養成する。

**2. 事業の概要**

**（1）期 日**

平成29年3月9日（木）日帰り

**（2）参加者**

① 募集対象・人数

学校支援地域本部・放課後子どもプラン・家庭教育支援・土曜日の教育支援活動等の関係者

（コーディネーター、教育活動推進員、教育活動サポーター、放課後児童指導員、行政職員など）、本研修に関心のある方

募集人数15名

② 参加人数

19名

**（3）講師**

研修① 岡山大学大学院教育学研究科 教授 熊谷愼之輔 氏

研修② 国立吉備青少年自然の家 企画指導専門職 瀧田正宏

研修③ 国立吉備青少年自然の家 主任企画指導専門職 河本潤

**（4）会場**

岡山県生涯学習センター

**（5）企画・運営のポイント**

① 講師には青少年の現状と課題について、学校教育と社会教育の双方の視点から講義をしてもらえる人選を行った。

② 実施会場を岡山市内としたことで、参加者は利便性がよく集まりやすかった。

**3. 活動の内容等**

**（1）予定・内容**

3月9日（木）	
9:00	受付
9:20	開会式
9:30	研修① 青少年の現状と課題について
10:30	研修② 体験活動の安全について
11:30	研修③ 青少年の体験活動について
12:20	閉会式

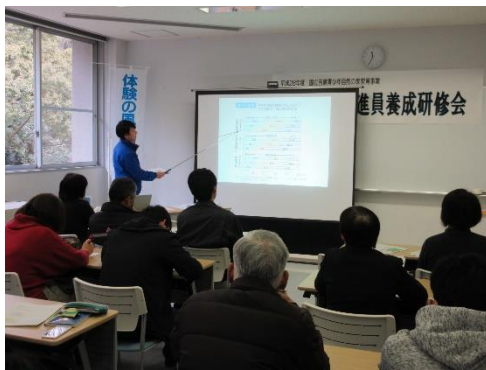
## (2) 活動の状況



【研修① 青少年の現状と課題】



【研修② 体験活動の安全】



【研修③ 青少年の体験活動】



【養成研修参加者】

## 4. 成果・課題

### (1) 満足度

満足：94% やや不満足6%

### (2) 参加者の声

- ① 今後、体験活動を推進していくうえで必要なことを知る事が出来ました。その中で、自分ができることを探して、お手伝いできたらと思いました。
- ② 体験学習のサイクルを学ぶことができ良かったです。今後もこのような学習の機会があれば参加したい。

### (3) 成果

- ① 県内各地域から様々な年代の参加者を集めることができ、体験活動推進員を委嘱することができた。
- ② 岡山大学の教授を招聘することができ、青少年の現状と課題について最新の情報提供や文部科学省の動向など、たくさんの学びを提供することができた。

### (4) 課題

今年度は当施設が単独で研修会を実施したが、次年度は県、市、町の教育委員会が主催する事業と連携した形で実施することを検討する。

担当：主任企画指導専門職 河本 潤